う運動を展開しました。

せない」を念頭に、支部役員

信員】4月4日、第65回定期

【板橋・書記・武田栄一通

大会を区立文化会館大会議室

2021年度も「一人にさ

丸となって、直面する諸課

手続きでは100件を超える や『雇用調整助成金』の申請

板橋

4つの運動の柱」で

団結し奮闘しよう

相談に応対し、窮地に寄り添

が大きな課題となりました。

委員長·土橋弘典。副委員長

新4役は以下の通りです。

記次長・川合正人、村田勝、 浩司。書記長·大浦康昭。書 ·宮本卓廣、梅澤光法、桑山

なかでも『持続化給付金』

に立たされた仲間を守るのか

やって仲間の声を聞き、窮地 行動が制限されるなか、どう から当たり前に行なってきた ないものとなりました。日頃 コロナ禍により過去に例を見

認しました。

題に全力で取り組むことを確

興プラザ6階にて、第67回定

2020年度の組合運動は

信員』4月18日に豊島産業振

【豊島・書記・仁田亮平通

期大会を代議員53人の参加で

丸で取組む

人にさせない」よう

度の活動内容、2021年度

東村山

2020年 状30人)し、 (ほか委任

平

50人が参加

の活動方針について確認し合

いました。

談早期対応で 【小平東

ウイルス感染症の大流行によ

2020年度は新型コロナ

り通常の行事や取り組みを全

く行なうことができませんで

最下位となり、年間目標も未 した。秋の月間拡大率は全都

達成でしたが、コロナ関連給

月8日、小 平市福祉会 通信員 4 • 近藤祐樹

結成初の組織実増に 催。代議員 期大会を開 平東村山支 館にて、小 部第5回定



サイレントでの「団結ガンバロー」

西東京 1人も取り残さず 1750人支部めざす

回支部定期大会は代議員30人 びホールにて開催された第61 奈通信員】4月10日にこもれ で開催されました。 2020年度は「新組織拡

【西東京・書記・二見絵梨 健康を守ることを第一に「1 を策定し、私たちの求める要 求実現とそれを支える組織強 化、仲間づくり運動を展開し 大・確立強化の3カ年計画」 てきました。仲間のいのちと

し、サイレントでの「団結ガ も取り組んでいくことを確認 ンバロー」で大会は終了しま この到達に確信を持って今後

記長・石塚一広。書記次長・ 庄一、飛田重男、関田眞。書 樹、須賀哲也。 奥田八志、増田邦彦、近藤祐 井上清一。副委員長谷口 新4役は次の通り。委員長

ら取り組み、支部結成初の組 付金の相談活動に早い時期か

にない1年間となりました。 織実増を勝ち取ったこれまで

とを確認。2021年も安定 3・5%目標をやりきったこ 間に寄り添う運動を展開し、 組織拡大運動についても秋の

ることを意思統一しました。

本間益仁、佐藤正広、柴崎 憲一。書記長・島崎慶一。書 委員長・唐鎌昭二。副委員長 新4役は次の皆さんです

事前に質問受け付け

う仲間への仕事と暮らしの相 談活動、自治体要請など、仲 人の仲間も取り残さない」よ した1750人支部を建設す

記次長·関真太郎、渡辺裕介。

中央公民会で第5回定期大会 は対面で書類の配布のみを行 の支部4役会議を開き、当日 置や都知事会見を受けて緊急 を開催。まん延防止等重点措 樹通信員】4月18日、東大和 【村山大和・書記・青木美 できることをしっかり取り組 え、仲間の健康を第一に考え、 えました。昨年の教訓を踏ま ら顔を見ながらの手渡しを終 加者へ準備委員と支部4役か な混乱もなく、123人の参 受付を行なっていたため大き む方針を実践しての開催とな

大会議案の配布と事前の質問 なうこととしました。

混乱なく変則開

あらかじめ代議員に向けて を含むすべての提案は代議員 りました。議案、決算・予算

新年度の方針と予算案を採択 ました。再開された本会議で れて各専門分野の議論を深め 分科会報告・質疑を行ない、 予算案が提案されました。 しました。 午後は8つの分科会に分か

り組みなど「4つの運動の柱」 仲間の仕事と暮らしを守る取 で団結し、奮闘しようとの「大 会宣言」を採択しました。 新4役は次のとおり。委員 組織増勢めざす拡大運動

北

あいさつ、東京土建本部から で開催。参加は役員・代議員 など91人。野崎委員長が開会 長•野崎邦治。 副委員長• 須 書記次長・小林宙、山岸慎 藤代隆。書記長・山本清志。 賀朗、穴澤秀康、林賢二郎、

ない、新年度方針を提案。そ の後決算報告、2021年度 は福地常任中執があいさつを 山本書記長が基調報告を行 求められている 明通信員】

土橋委員長の決意表明

て、北支部 の参加で開 催されまし 第73回定期 た。 大会が55人

化・活性化の課題、②青年・ 事者と地域活性化の課題、 後継者対策の課題、③町場従 とを追求していくことを確認 だからこそ求められているこ なりますが、できること、今 しました。そして、①群の強

> 年度方針として提案されまし 置くこと、などが書記長の次 事業所対策・組織化を重点に

記•高橋伸

行ないました。

り承認となり、新書記長の団 算案提案とも多数の賛成によ その後運動方針案提案・予

鳥ホールに

4月4日

北とびあ飛

書記次長・和田光太郎。 新

活発な意見出さ



あいさつする福岡委員長

岡委員長のあいさ 期大会を開催。福

ラザココネリホー ルにて143人 10日に区民産業プ 池田直隆記】4月

の参加で第6回定 (特別代議員含む) て承認されました。 の方々からの後日のFAXに

委員長・相山昇司。副委員長 新年度の4役は次の通り。

植木博一。 記次長・唐澤孝輔、平野隆之、 穣充。書記長・白倉良道。書 ·宮澤良明、荻野輝明、大田

53回定期大

会を代議員

状10通)の 74人 (委任

となどが提案され承認されま

KURU運動を進めていくこ 久留米 * をかかげ、 KIYO

参加で開催

しました。

瀬けやきホ 月4日、清

ルにて第

部の仲間全員で、オール清瀬 間のつながりを更に強め、支 がつながっていくことで、仲 通信員】4

とそれをまとめる支部執行部

各専門部やPAL、青年部や

群を基本とした地域組織、

シニア友の会、主婦の会など

公 留 米瀬

芦富雄、川村裕也、笹原康弘、

長・前川達夫。副委員長・尾

新4役は以下の通り。委員

五十嵐留夫。書記長・小田澤

りKIYOKURU運動 に前進させるため、分会

島厚司、高倉一歩。

陽一。書記次長·砂川恵、本

年度は仲間

信一、中西昭一、小池正樹、 宮下幸則。書記長•岡村茂寿。 渡辺勝二。副委員長・石川 4役は次の通り。委員長

結ガンバローで閉会となりま して2分会から経験報告が行

の世代ヘバトンを渡していく 心に迫る活発な討論が行なわ かが課題」といったように核 れを知らないまま短期で脱退 き」、「東京土建の制度には の報奨のあり方を見直すべ ほか、「年間実増と拡大月間 る」といった意見が出された ための議論が求められてい が必要」、「部会運営では次 する人をいかに減らしていく ス制度については運動の強化 大きなメリットがあるのにそ 質疑応答では、「インボイ

肥野信彦、上原良子。書記長 大地、亀川佑介、友成京介。 ・池田直隆。書記次長・佐藤 誠、可兒美憲、伊藤慶一郎、 福岡忠行。副委員長・上原 新4役は次の通り。委員長